

2025年4月15日

有機溶剤可溶型ポリフェニレンエーテル（PPE）を開発 ～耐熱コーティング剤、接着剤への応用に期待～

東洋紡エムシー株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長執行役員CEO:森重 地加男、以下「当社」)は、2025年2月12日付開示資料^{※1}の通り、熔融紡糸法によるポリフェニレンエーテル(以下、「PPE」)^{※2}単体の繊維化技術を世界で初めて確立いたしました。この繊維化技術の開発で得られた知見と当社が有するノウハウを生かして、このほど「有機溶剤可溶型PPE」(以下、「開発品」)を開発いたしました。

開発品は、高分子量のPPE単体を汎用溶剤に溶解させております。従来、低分子量のPPEを溶解させた溶液では、分子量を高めるために乾燥工程の後に熱処理工程を加える必要がありましたが、この開発品では乾燥工程のみで高分子量体を得ることができ、塗膜強度の向上などが期待されます。

開発品の用途としては、PPEが有する耐熱性、絶縁性、低誘電特性などを生かして、耐熱性を備えたコーティング剤や電子材料用の接着剤などを想定しています。当社は引き続き、開発品のさらなる高機能化を図るとともに、用途探索を進めてまいります。



開発した「有機溶剤可溶型 PPE」

※1 [世界初、熔融紡糸法を用いたポリフェニレンエーテル\(PPE\)の繊維化に成功](#) (2025年2月12日、当社プレスリリース)

※2 耐熱性、難燃性、耐薬品性に加え、優れた電気特性(絶縁性)を持つエンジニアリングプラスチック

■本技術に関するお問い合わせ先

東洋紡エムシー株式会社 開発戦略企画部 開発企画グループ 堅田分室

Mail : kaihatsu_tmc@toyobo-mc.jp Tel : 077-571-0105

■報道機関からのお問い合わせ先

東洋紡エムシー株式会社 経営企画部 企画・広報グループ

Mail : info_tmc@toyobo-mc.jp Tel : 06-6348-3310

以上

このニュースリリースに掲載されている内容は、発表日時点の情報です。発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。